

平成30年度 近畿地域診療放射線技師会学術大会

「Next Stage of Radiological examination

～診療放射線技師の新たな使命～」

府民公開講座

開催日時：平成31年2月17日（日） 14:10～15:10

開催場所：大阪市立大学医学部学舎4階 大阪市阿倍野区旭町1-4-3

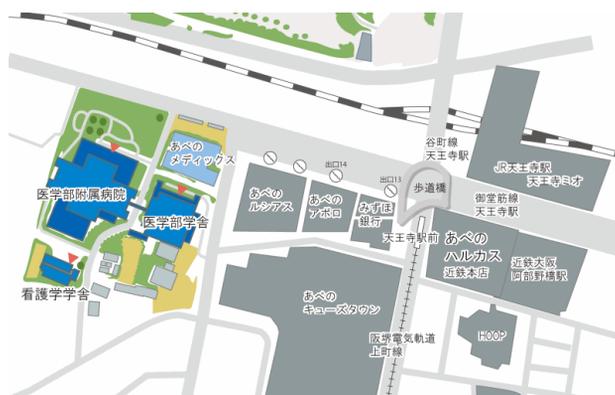
参加費：無料（どなたでも参加できます）

「大切な人の『想い』とともに…」

清水健基金 代表 清水 健氏



これまでの200回以上の講演会の舞台、一度として同じ講演会はありません。どの会場でも本当の「人の温かさ」を感じます。今の僕に何を伝えることができるのか、何ができるのかを自問する日々ですが「今」を、「あの時」を、「これから」を、皆様と一緒に考えるお時間になればと思っています。「想い」は触れることはできないかもしれませんが、感じる事ができる。大切な人のために、今できることは何かを一緒に考えて考える瞬間を共有できれば嬉しく思います。かっこつけず、ありのままに、ありったけの「想い」を伝えさせていただきます。一人でも笑顔の人が増えてほしい...一人でも悲しむ人が減ってほしい...決して同じカタチはないけれど、多くの方が、悲しみ、悔しさと向き合っていると思います。一緒に笑って、泣いて、笑って、そんなお時間を過ごすことができればと思っています。



主催 (公社) 大阪府診療放射線技師会・(公社) 日本診療放射線技師会
開催 近畿地域診療放射線技師会
後援 大阪府・大阪市

清水健プロフィール(2018/10現在)

一般社団法人清水健基金代表理事

『112日間のママ』『笑顔のママと僕と息子の973日間』著者

キャスター 1976年生まれ

大阪府堺出身

中央大学 文学部社会学科卒業後 読賣テレビ放送株式会社入社「どっちの料理ショー」「あさパラ！」等の人気番組を担当 キャスターを歴任 「シミケン」の愛称で親しまれる

報道番組『かんさい情報ネットten.』に転身：メインキャスターとなる。

2013年5月：スタイリストだった奈緒さんと結婚

2014年10月：長男が誕生

2015年2月：妻・奈緒さん、乳がんのため逝去(享年29) 結婚1年目の妊娠中に乳がん(トリプルネガティブ)と診断される「3人で生きる選択」をして長男を出産

長男を出産した3ヶ月後(112日目)奈緒さんは逝去(享年29) 結婚生活はわずか1年9か月

2016年2月：自身初の著書『112日間のママ』を小学館から刊行 妻・奈緒さんの一周忌に、出会い、結婚生活、出産、闘病生活などについて克明に記しベストセラーに

国内外で大きな反響を呼び、現在も増刷を繰り返している

韓国 台湾でも翻訳され出版されている

同年4月：一般社団法人清水健基金を設立、代表理事に就く

自ら手記の収益、講演会の収益を「入院施設の充実」「がん撲滅」「難病対策」などへの団体へ支援/助成

2017年1月：入社17年目 メインキャスターを務め、関西の夕方で視聴率1位を獲得していた『かんさい情報ネットten.』を、自らの意思で降板。読売テレビも退社、一般社団法人清水健基金の活動に従事する道を選択

2017年10月：『笑顔のママと僕と息子の973日間』を小学館から刊行、キャスター降板の理由、講演会活動、支援活動の意味、シングルファーザーの苦労を赤裸々に綴り、多くの共感を得る

現在、自身の経験をもとに、講演では「大切な人の『想い』とともに…」を主なテーマとしながら「入院施設の充実」「がん撲滅」「難病対策」ととどまらず、企業での「ワークライフバランス」や「子育て支援」「健康経営」問題にも積極的に取り組んでいる

講演会活動は、2018年10月現在、200回以上を数え、今日も講演会の舞台に立ち続ける

その「想い」は日本全国に広まり、国境を越え、2017年10月アメリカ・ニューヨークでも海外で初めての講演会を行った

一般社団法人清水健基金は、多くの方々の温かい「想い」によって支えられ支援の輪を広げている

